

## 地域密着型金融の取組事例について

タイトル「農業体験付貯金(じゃがいもオーナー貯金)」 JA名 JA加古川市南(兵庫県)

1 動機 (経緯)	地域密着型金融機関かつJAらしさをPRする企画として、組合員や次世代を担う若年層、子供たちを対象とし、農業体験を通じ「農業のあり方」・「食のあり方」を楽しみながら理解していただく事を目的として開発しました。
2 概要	平成21年のスイートコーン収穫体験を第1弾として今回が農業体験付貯金の第4弾です。 農業体験付貯金とは、貯金契約をしていただいた顧客に家族ぐるみで農作物(今回はじゃがいも)の植付・収穫を体験してもらう商品です。 作付地は、有志の組合員農家の農地を利用、日常の管理は経済部が行います。 植付・収穫当日は、JA職員が参加者とともに農作業を行いふれあいの場としています。 今回は、約50名の参加をいただき、たくさんのじゃがいもを収穫しました。 収穫したじゃがいもは、お土産としてお持ち帰りいただくほか、別畝で収穫したじゃがいもを職員がその場で調理し、試食していただいています。
3 成果 (効果)	農業体験付貯金は、金融共済部と経済部が共同企画し、第1回(平成21年)のスイートコーン収穫体験以降、毎回、契約者の皆様には好評をいただいております。 毎回、契約していただく「固定客」もでき、この企画を通じ、JAらしさをPRでき、子供たちにも「農業のあり方」を楽しみながら実感していただいています。
4 今後の 予定(課題)	総合事業の強みを発揮し、地域1番の金融機関を目指して、JAをもっと身近に感じていただけるような活動・取組みを企画・実施していきます。